



岩手県立美術館 IWATE MUSEUM OF ART

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字松幅 12-3
12-3 MATSUHABA, MOTOMIYA
MORIOKA, IWATE, 020-0866 JAPAN
Phone.019-658-1711 Fax.019-658-1712
https://www.ima.or.jp
E-mail:info@ima.or.jp

2025.8

岩手県立美術館 企画展のご案内



岩手が生んだ孤高の画家、澤田哲郎の展覧会を開催します。

さわ だてつろう

澤田哲郎(1919-1986)とは？

① 生い立ち

- ・盛岡市^{みこだ}神子田で生まれ育ち、盛岡中学(現盛岡一高)入学後、^{くろさわじり}現在の北上市にある黒沢尻中学(現黒沢尻北高)に転入、その在学中から画家の^{ふじたつくる}藤田嗣治に師事して作品を制作。同校卒業後、画家を志し上京。

② 作家活動(岩手)

- ・1942年には画家の^{まつもとしゅんすけ}松本竣介、彫刻家の^{ふなごしやすたけ}舟越保武(いずれも当館収蔵作家)と盛岡で三人展を開催。

③ 作家活動(国内外)

- ・1945年応召、シベリア抑留を経て1947年帰還。抑留経験からロシアをテーマとした作品を制作しましたが、やがて墨などを用い、筆の動きや表現を生かした抽象的な絵画を制作。
- ・大作にも挑み、1960年から70年代にかけては、ニューヨークなどで個展を何度も開催し好評を得ました！

④ 作品制作への情熱！！

- ・晩年は、生涯3万枚の絵を描くことを目標とし、幻想的な光景を描いたサムホール作品(22.7×15.8cmの小作品)を亡くなるまで描き続けました。

①《岩手公園の池》1936年



②《南昌山》1937年



①②ともに黒沢尻中学在学中に制作

岩手県文化振興事業団創立40周年記念事業

澤田哲郎展

2025年10月15日(水)ー11月30日(日)

9:30ー18:00(入館は17:30まで)

月曜日(11月3日、11月24日は開館)、11月4日、11月25日



こうかい せんさい

豪快さと繊細さを併せ持ち、国内だけでなく世界的に評価されながらも特定の美術団体に属することなく活躍、孤高の画家として独創的な世界を築き上げた澤田哲郎について、故郷である『岩手』、『盛岡』、『北上』のみなさんに広く知っていただきたく、是非「澤田哲郎展」に足をお運びください。